

平成27年6月定例記者会見要旨（平成27年6月2日開催）

1. プレミアム付き商品券「まるプレ」の購入申し込み状況について

5月1日～25日までの申し込み期間内に、販売予定数30,000セットのうち約23,000セット分の申し込みがあった。残り7,000セットについては、7月下旬に二次販売を予定している。

申込数が当初販売予定数に届かなかった原因としては、①商品券取扱い店の周知が不十分であったこと、②往復はがきを用いる申し込み方法の煩わしさ、③応募者が多数となることが想定されたため当選の期待値が下がったことなどが考えられる。

2. 今年で第50回を迎えるさかいで大橋まつりの開催内容について

50回目ならではの取り組みとしては以下の3点である。

1点目は、市内で活動する約10団体による「獅子舞競演」。それぞれの地域で受け継がれてきた、華麗で迫力ある獅子舞を楽しんでもらいたい。

2点目は、「音楽とダンスの祭典」。これまで総踊りと同日に行っていた自由連の踊りを、太鼓台競演が行われる翌日の午前中に変更し、高校生等のバンド演奏等も合わせたステージとする。さかいでブランド朝食大会などの企画も実施予定。

3点目は、「海上花火大会」。50回を記念して数字の「50」をかたどった花火や大玉花火30連発などをはじめ、花火の総数を従来の3,000発から5,000発に増やし、第50回記念のさかいで大橋まつりを盛り上げたい。

3. 東京オリンピックの合宿誘致活動について

2008年（平成20年）の北京オリンピックの際には、フィンランドの選手団が府中カヌー競技場・特設ボート場において事前合宿を行った。

2020年の東京オリンピックの合宿誘致に向けては、施設整備や宿泊先の確保など残る課題は多いものの、トップアスリーの練習風景を間近で見られることは五輪選手輩出を目指す本市にとって競技力向上・選手育成のまたとない好機となることから、ぜひ実現させたいと考える。